

A 人間・ドキュメント Program (約2時間15分) 11/29 (火)

10:30 優秀企画賞

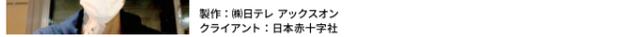
大島桜さんのお引越し! (59分)
Blooming Miracles A 93-year-old Cherry Tree Guardian's Moving Mission
小高い丘に立つ、推定樹齢150年の大島桜を移植することになった。この大プロジェクトを仕切るのは京都の桜守、十六代・佐野藤右衛門93歳。前代未聞の挑戦を追う。



11:30 審査員特別賞

生きたかった、だから闘った。～白血病で早世した山口雄也さんのメッセージ～ (10分43秒)
My Fight, for Life - A message left by Yuya Yamaguchi who lived an early life with leukemia

京都大学4年生の山口雄也さんが、白血病で余命宣告を受けた状況で撮影した動画メッセージ。名も知らぬ献血者への感謝と、献血を推進する人々に向けた願いとは。



11:42 優秀企画賞

Dr.Bala コロナと戦争の現代、新しい生き方を探る人達に、Dr.Balaの12年間の旅路を送る。 (59分26秒)
Dr.Bala

東南アジアの多様で複雑な歴史と文化の坩堝に飛び込み、もがき苦しみながらも愚直に自分の夢を諦めなかった1人の医師を、12年間にわたり追い追いつけた人間ドキュメンタリー。



B Timeless Program (約1時間50分) 11/29 (火)

13:00 最優秀作品賞(グランプリ)

変わるまち、変わるまち、石巻。feat.ジュン (9分42秒)
Jun: A Stroke of Spring

映像化が困難と言われた石ノ森章太郎の漫画『ジュン』を題材に、震災から復興へ歩み続ける石巻市を重ね合わせ、復興支援への感謝と希望のメッセージを込めたアートアニメーション。



13:11 文部科学大臣賞

ガラッパどんと暮らす村 (16分53秒)
The Villages Living with Kappa

昔から河童の民話が多く残っている宮崎県の都城市や三股町で、語り部や地元の方を取材。民話の素晴らしい姿を伝えるために、現地の人たちと一緒に制作した連作アニメーション。



13:29 優秀作品賞(準グランプリ)

Hair album (2分53秒)
Hair album

とある美容室。老婦人の白髪に美容師がハサミを入れると、切られた髪が集まって若かり頃の姿に。そして長年連れ添った夫との記憶が次々に蘇り始める・・・。



13:33 経済産業大臣賞

カニカマ氏、語る。 (15分32秒)
Kanikama Tale

人工クラゲの開発失敗をきっかけにして、世界で初めてカニカマを開発した水産加工会社・スギヨの歴史と今を、英国紳士風の「カニカマ氏」が語り掛ける形を通して描く。

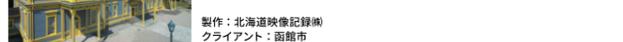


T 14:00～14:50 (50分)
時を超える映像 Talk Session I
稲葉卓也 (「変わるまち、変わるまち、石巻。feat.ジュン」ディレクター) 若見ありさ (「ガラッパどんと暮らす村」製作、監督) 平林真 (「カニカマ氏、語る。」ディレクター) モデレーター: 谷川健司 (映画ジャーナリスト)

C 文化遺産を守る Program (約2時間) 11/29 (火)

15:00 部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

文化遺産を守り継ぐ 重要文化財旧函館区公会堂 保存修理工事 (54分)
Preserving Cultural Heritage Repairing the Old Public Hall of Hakodate Ward, a national important cultural property
函館山のふもとに建つ重要文化財・旧函館区公会堂。約40年ぶりに行われた大規模な保存修理工事と耐震補強工事を克明に記録し、映像として未来に残すことを目的とした映像。



15:55 優秀企画賞

熊本城復旧の姿 熊本城の過去・現在・未来 (32分5秒)
Past Present Future of Kumamoto Castle The Shape of the Restoration of Kumamoto Castle

熊本地震で壊滅的な打撃を受けた熊本城。関係者や市民へのインタビュー、震災時の写真や工事の資料映像なども交えて、人々が思いを一つにして復旧していく過程を追う。



16:28 優秀企画賞

標津遺跡群 根室海峡のアイヌ文化の成り立ちを追う (31分)
Shibetsu Sites Exploring the origins of Ainu culture in the area overlooking the Nemuro Strait

知床半島の南沿岸に位置する標津町には日本最大級の竪穴遺跡群がある。縄文時代からアイヌ文化までの1万年の歩みをつぶさに追って、「史跡標津遺跡群」を広くPRする。



D コーポレート映像の今 Program (約1時間30分) 11/29 (火)

17:10 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

止まろう岡山 (1分)
Let's Stop, Okayama.

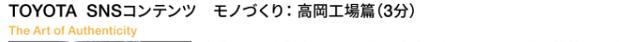
信号機の無い横断歩道での、車の一時停止ワースト1位である岡山県。その事実をマラソン大会になぞらえて印象的に伝えるなかで、県民の意識改革を図ろうとする作品。



17:12 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

さくらノート (20分11秒)
Sakura Note

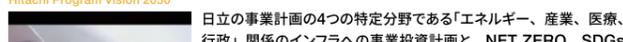
ある島に東京から美島咲が転校してきた。東京とは真逆の何にもない生活。咲はふと訪れた図書館で一冊のノートを見つける。ひとりの少女と小さなノートが出会う奇跡の物語。



17:33 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

TOYOTA SNSコンテンツ モノづくり: 高岡工場篇 (3分)
The Art of Authenticity

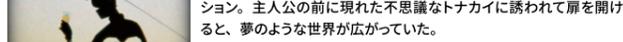
企業トヨタの魅力伝える為、生産現場のシームレスな機械や人の拳動にフォーカスし、編集を限定することで、モノづくりのダイナミズムや機能美をシンプルに表現した映像。



17:38 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

Hitachi Program Vision 2050 (7分57秒)
Hitachi Program Vision 2050

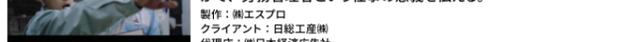
日立の事業計画の4つの特定分野である「エネルギー、産業、医療、行政」関係のインフラへの事業投資計画と、NET ZERO、SDGsへの貢献を、2050年のビジョンと共に示す。



17:47 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

心の一人旅 (2分30秒)
A journey into yourself - with GINGA KOGEN BEER -

銀河高原ビールのブランドコンセプトを基に制作された影絵アニメーション。主人公の前に現れた不思議なトナカイに誘われて扉を開けると、夢のような世界が広がっていた。



17:51 優秀企画賞

「夢を、一緒に」 (5分55秒)
We' ll Dream Together

工場で働く派遣スタッフと労務管理者。仕事に対して異なる思いを抱えた二人が真摯に向き合い、絆が生まれ成長していく様を描くなかで、労務管理者という仕事の意義を伝える。

17:58 奨励賞

伝わる文字は、手でしか書けない。 (4分53秒)
Characters that are transmitted can only be written by hand.



18:04 優秀企画賞

JAPAN HOUSE Los Angeles すばらしき日本茶の世界 (5分44秒)
Innovation of Japanese Tea

奥深く、尽きることがない、多様な愉しみ方がある日本茶の世界。「悦」「楽」「健」「美」「癒」「驚」「心」が凝縮された、日本茶のイノベーションと可能性を表現した映像。



18:11 優秀作品賞(準グランプリ)

ねお、町長になる 徳島の天城町をバズらせろ! (26分42秒)
NEO becomes the new mayor in town! Let's make Amagi Town in Tokunoshima go viral!

舞台は鹿児島県徳島の天城町。若者に大人気のインフルエンサー「ねお」が、ひょんなことから町長に就任し、市民とともに天城町をバズらせるための奮闘を描いた物語。



I International Corporate Film Showing 2022

海外の企業映像祭(World Media Festivals, Cannes Corporate Media & TV Awards)の優秀作品を上映。

E 伝統を受け継ぐ Program (約2時間45分) 11/30 (水)

10:30 部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

伝統に生きる -あらかわの工芸技術- 漆塗 角光男 (29分38秒)
Life in Tradition -Arakawa Traditional Crafts Technology- Urushi-Nuri (Japanese lacquer) Kaku Mitsuo
漆塗の技を受け継ぐ職人・角光男氏が飯桶をつくる工程を追いながら、伝統的な技法を守りつつも、新しい作品づくりを続け、オリジナリティを大切に作る角氏の生き様を映し出す。



11:01 部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

野村万作から 萬斎、裕基へ (42分)
The Living Tradition of Nomura Kyogen: From Mansaku to Mansai to Yuki
90歳を迎えた今日でもなお舞台に立ち、自ら狂言界を牽引し続ける野村万作氏。万作氏の歩みと業績を辿るとともに、子・萬斎、孫・裕基へと受け継がれる情景を描いた記録。



11:44 部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

ガリレオX 鬼の正体 今の日本があるのは鬼のおかげ? (25分27秒)
Galileo X Identity of the Japanese Demon "ONI"
千年以上前、鬼は目に見えない恐怖の存在だったとされる。どのように鬼は目に見える存在へと変化し、今の出で立ちとなったのか。伝説や歴史研究から、正体を浮き彫りにする。



12:11 優秀企画賞

シネマ組踊 孝行の巻 (64分)
Cinema Kumiodori Koko-no-maki

「シネマ組踊」は約300年間受け継がれる沖縄の伝統的歌舞劇「組踊」を映像化。立方の繊細な表情、緊迫感溢れる地謡の演奏、組踊の静と動の魅力余す所なく映像で捉えている。



F 人権を考える Program (約1時間15分) 11/30 (水)

13:30 部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

そのドア、自動で開きますか? マジョリティの立場から人権を考える (40分)
Does that Door open automatically?
大学の講義やハンセン病、同和問題、アイヌの取材等を通して、「マジョリティの特権を可視化する」という視点から、新しいアプローチで偏見、差別等を考える人権学習教材。



14:11 優秀企画賞

夕焼け (35分)
Sunset Glow
幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、気持ちを押し殺して生活するヤングケアラーを主人公に据えた物語を通して、共に助け合える社会の実現を目指す。



G 若手クリエイターたちの表現I Program (約1時間35分) 11/30 (水)

15:00 部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】

わが家にソ連人がやってきました (28分55秒)
The Soviets Came to My House

終戦直後、国の命令で樺太に移住させられたソ連人は、住む場所も与えられず、引き揚げを待っていた日本人住宅に上がり込んだ。その異国民同士の奇妙な共同生活「混住」の歴史を紐解く。



15:30 部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】

ジンジャーミルク (59分17秒)
Ginger & Honey Milk

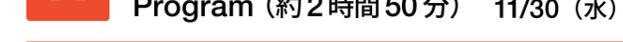
ろう者と聴者の四角関係。文化や言語の違いによる隔たりが、もどかしさや葛藤を生む。そこに、「自分はゲイかも」というカンニングウツが重なり、甘くて辛い想いが交差する。



16:30 奨励賞

うまとび (4分6秒)
Leapfrog

体育の授業で、ペアを組んで「うまとび」をした記憶。いい記憶でもなく、些細な出来事だが、何故か妙に脳裏に焼き付いている。その不思議な感覚を表現したアニメーション。



16:30 奨励賞

片袖の魚 (34分)
The Fish with One Sleeve

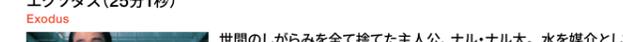
自分を不完全な存在だと思い込み、自信を持ってないまま社会生活を送る一人のトランスジェンダー女性が新たな一歩を踏み出そうとする。文月悠光の詩を原案に短編映画化。



17:20 部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】

のそみ (35分30秒)
Nozomi

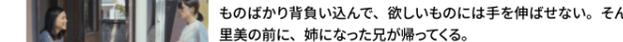
娘は、いつも優しいママを想像していた。しかし、現実、借金まみれで、育児放棄をしている母親。愛と憎しみ、正常と不謹慎、様々な感情が詰まった大人向けのお話。



17:57 部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】

エクソダス (25分1秒)
Exodus

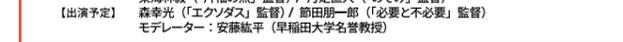
世間のしがらみを全て捨てた主人公、ナル・ナル太。水を媒介として、現実逃避を繰り返していく。しかし、幸せはいつまでも続かない。次第に現実と妄想がミックスされていく。



18:23 部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】

必要と不必要 (15分)
Necessary and Unnecessary

世の中はいるものといらないものでできている。それなのにいらぬものはかり背負い込んで、欲しいものには手を伸ばせない。そんな里美の前に、姉になった兄が帰ってくる。



T 18:50～19:40 (50分)

多様性を求めて Talk Session II
【出演予定】 東海林毅 (「片袖の魚」監督) / 月足直人 (「のそみ」監督) 森幸光 (「エクソダス」監督) / 節田朗一郎 (「必要と不必要」監督) モデレーター: 安藤純平 (早稲田大学名誉教授)